

保護者の皆様

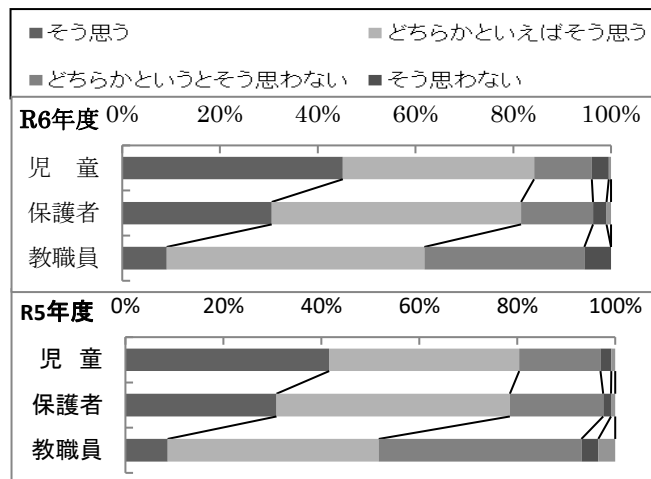
日進市立南小学校長 長谷川 厚

学校評価アンケート結果について（お知らせ）

日頃は、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。児童・保護者・教職員を対象に「学校評価アンケート」、「いじめに関するアンケート」を行いました。回答数は児童 432 名（4～6 年）、保護者 435 名（家庭数 692 名中）、教職員 55 名でした。集計結果ならびに分析結果をお知らせします。グラフは上段が今年度、下段が昨年度の結果です。この結果を、よりよい学校づくりの資料とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

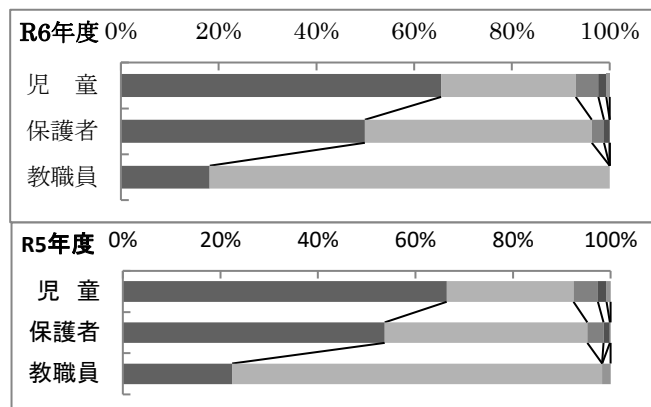
問1 友達や先生に進んで挨拶をしていますか。

今年度、南小学校は創立 52 年目を迎え、いろいろな方に支えられて活動しています。月に一度、「あいさつ強化週間」を設けて PTA や地域の方々にも参加いただいています。また、各地区の通学路で交通ボランティアの方々もご協力いただきました。朝の教室でこやかに挨拶をし合う児童や職員はよく見る清々しい光景です。肯定的回答は、児童・保護者は微増、教職員の割合が増えています。現状に満足せず更に挨拶あふれる南小学校を目指していきたいと考えます。



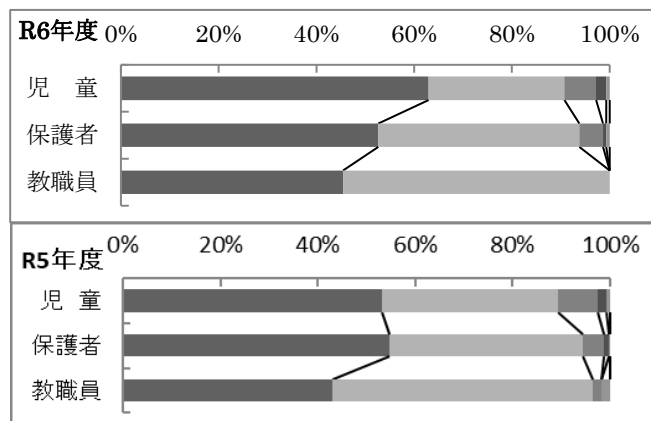
問2 学校で楽しく過ごしていますか。

児童 93%・保護者 96%・教職員 100%が肯定的回答で、三者とも昨年度より微増しています。学校での教育活動や休み時間に友達と思う存分楽しんでいる児童が多かったようです。保護者の皆様にも運動会や学習発表会、授業参観など、学校での子どもたちの様子を、じっくり見ていただいているからではないかと思えます。



問3 学校の行事に一生懸命に取り組んでいますか。

学区変更のため 100 人近くの子どもたちが梨の木小に今年度 4 月から通うようになり、現在は 909 名の児童が南小学校に通っています。1000 人を切ったと言ってもまだまだ大所帯の南小学校です。更に数年後にはま 1000 人を越すと言われていています。コロナ禍をきっかけに南小の活動も見直しを始め、今は持続可能で更に千人規模の学校でできる形を目指しています。運動会、学習発表会など、どの行事も大いに盛り上がりました。それが、アンケート結果の児童・教職員の肯定的回答の上昇につながっていると考えます。また、保護者の肯定的回答が 0.5%減っています。行事の持ち方について保護者からご意見もいただきました。ご意見を参考にし、よりよい行事になるよう努めていきます。

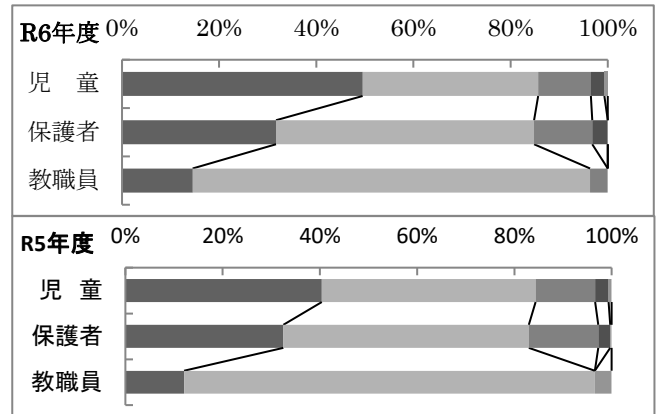


問4 学習に一生懸命に取り組んでいますか。

肯定的回答をした児童・保護者は85%、教職員は95%を超えていて、学校では学習に意欲的に取り組んでいることがうかがわれます。しかし、教職員の結果は少しですが意識が下がっているように感じられます。

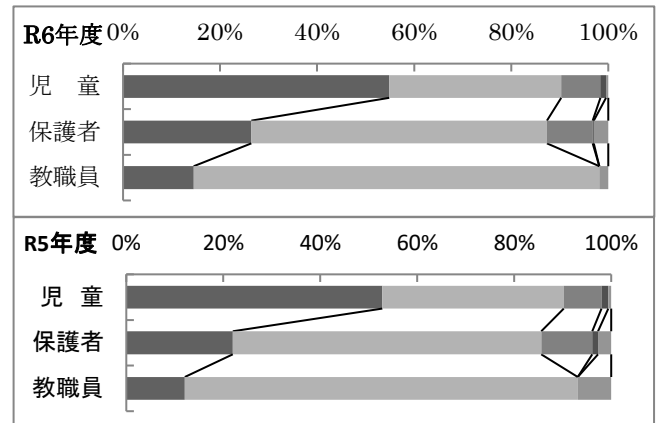
問5の答えにも重なりますが、教職員は研修を重ね、児童にとって分かりやすい授業、やる気の上がる授業を目指す努力を続けます。

今後も学校でも家庭でも主体的に学習が取り組める意識をもたせていきたいと思います。



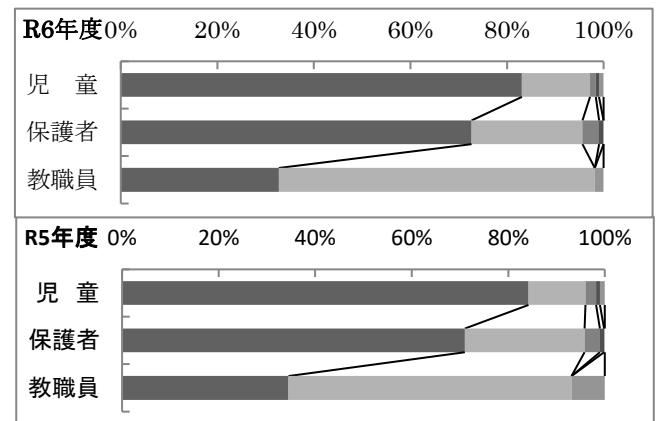
問5 学校の授業は分かりやすいですか。

教職員への質問は「分かりやすい授業をしていますか」です。全ての教職員が分かりやすい授業を目指し年間一人1回以上の研究授業を実施し、その後、研究協議会を開いています。今年度は「主体的に考え伝え合うことで学びを深める児童の育成」を目指し、振り返りを大切に授業展開について研修・実践を重ねてきました。タブレット端末も有効に使えるよう研修を重ねています。教師が児童・教職員の肯定的回答は90%以上、保護者は85%以上となっています。今後も児童にとって「授業が分かる」「学校が楽しい」という意識につなげるため、ICT機器を取り入れるだけでなく、より分かりやすい授業を目指して努力していきたいと思っています。



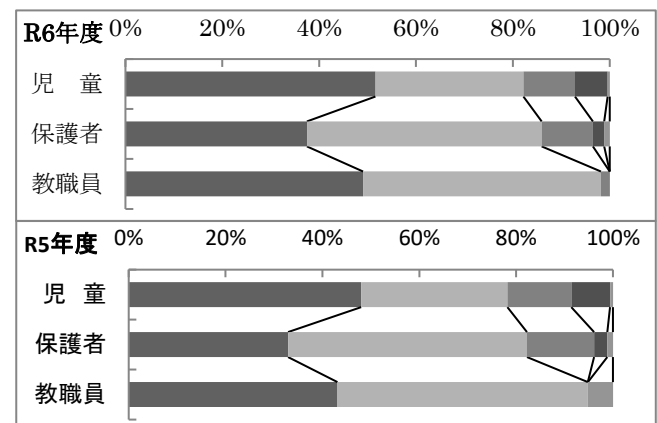
問6 学校に、遊んだり話したりする友達がいますか。

児童・保護者の95%以上が肯定的回答をしています。授業や休み時間に楽しく友達と交流する様子を多く目にします。また、今年もいろいろな学校行事が学年・学級の絆を深めることができました。保護者の肯定的回答が少し減っています。学級の中には友達と遊ぶことが苦手な児童もいるので、その相談や対応をすることがやや増えたことが関係していると思われます。今後も児童全ての南っ子にとって、学校や学級が楽しく安心でき、落ち着ける場所となるよう努めていきます。



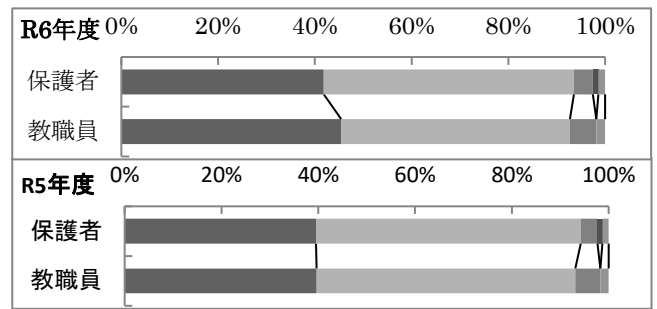
問7 困ったときに相談できる先生がいますか。

教職員への質問は「子どもが困ったときに相談できるように配慮している」です。児童・保護者の80%以上、教職員の98%が肯定的回答です。児童・保護者・教職員全ての回答は昨年度より上がっています。否定的な回答もあり、日常の観察をより丁寧に行い児童の心に寄り添った指導をしていくように努めます。日頃の学級経営や教育相談等によって、教職員と児童の信頼関係を今後も構築していきたいと思っています。



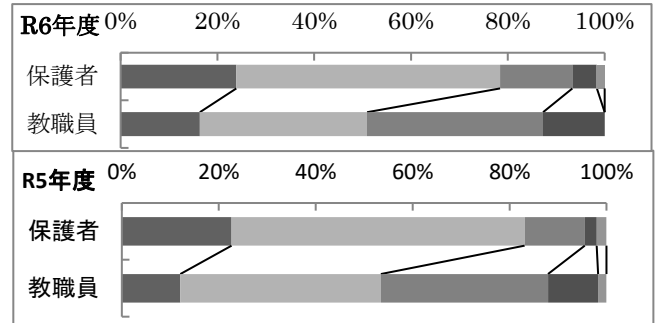
問 8 学校は、子どもが安全な学校生活を過ごせるよう努めている。

保護者・教職員ともに昨年度同様、約9割以上が肯定的回答です。保健委員や生活委員の呼び掛けなどにより、廊下や教室内の事故・けがを減らす努力もしています。避難訓練等の学校行事も併せ、こういった活動をコードモン等で周知し、ご家庭でも「命や身体を守る」ことについて声かけをお願いしています。安心して子どもを学校に通わせられる保護者・安心して通える児童・安全な環境を整える努力をする教職員が増えるよう努力していきます。



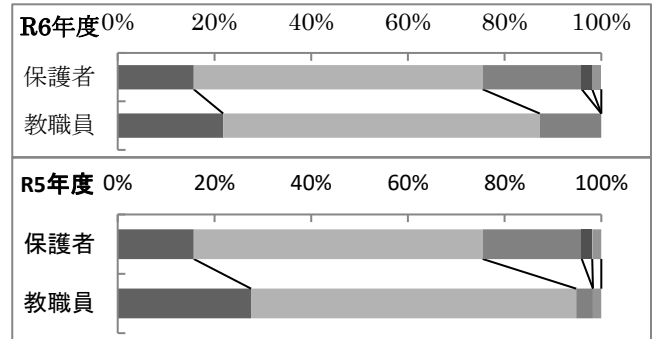
問 9 施設・設備は子どもが生活しやすいように整備されている。

肯定的回答は保護者が78%、教職員の肯定的回答は50%を越えたところで昨年度より低くなっています。校内電灯のLED化が進み、老朽化してきた遊具の修理も予定されています。児童数が減った関係で、特別教室などの使用制限がほぼなくなりました。トイレの数が不足は変わらずで児童には不便をかけています。運動場に降りるための傾斜の急な階段も整備・改修が望まれるところです。しかし、混雑を避けるために急階段の横に新たに階段ができ、児童も職員も安全に気をつけながら利用をしています。今後も施設・設備面の改善に向けて、継続して市当局にも働き掛けていきます。



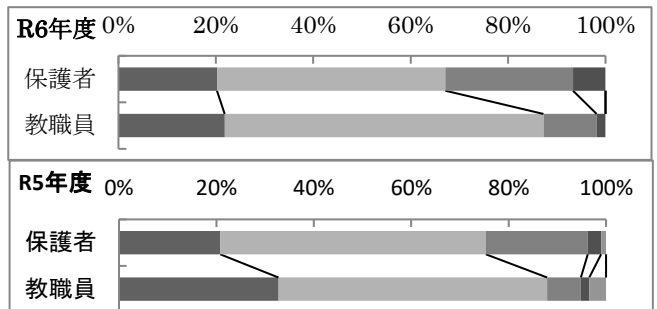
問 10 学校は、教育方針や経営方針を分かりやすく伝えている。

保護者の肯定的回答は75%で昨年度と変わりません。また、職員の肯定的意見が減っています。学校からの連絡や案内のほとんどはコードモンで行っています。「コードモンの連絡が多く、なかなか見られないこともある」という否定的な声があり、学校からの連絡は精選できるよう努力しています。コードモンは履歴を見ればいつでも情報を確認でき、重要な情報は同時にHPにもアップしています。今後もペーパーレス化を促進していきますので保護者の皆様にもご理解・ご協力をお願いしたいです。HPには学校紹介・入学説明会要項に教育方針・経営方針の概要が記載され学校の考えや方針を示しています。全ての保護者が閲覧しやすい、分かりやすいHPを目指していきます。



問 11 各種便りで子どもの様子がよく伝わるように工夫している。

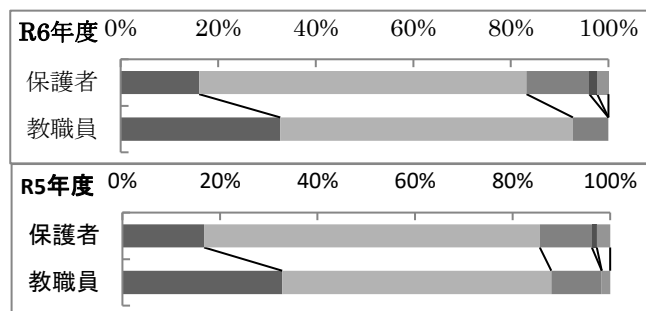
「そう思う」と回答した保護者が、67%で昨年度より減っています。これは問10と同様な理由が考えられます。重なりますが「保健だより」「学年だより」今後もHPやコードモンの充実など、情報発信の方法を工夫していきます。紙で配付していたものをHPの「学校からのお便り」でお知らせし、ペーパーレスにもつなげていきます。



【以下はいじめに関する質問項目です。】

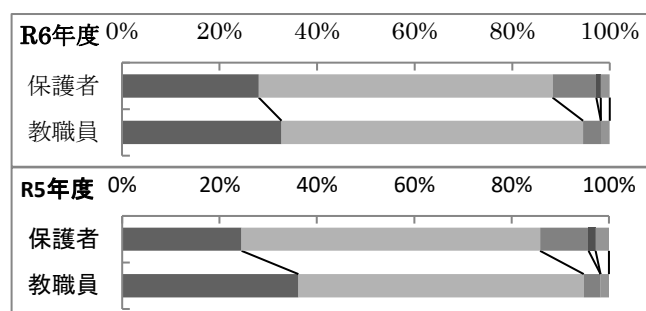
問 12 異学年交流活動、挨拶週間など、子ども同士の関わりを大切にし、いじめのない温かな学校づくりに努めている。

保護者・教職員ともに肯定的回答割合が高いです。児童会・委員会が企画したイベントも増え、安全・安心を最優先に考えながら、子ども同士が関わる活動を工夫して行ってきた結果だと考えます。今後も様々な行事の在り方を、教職員と児童と一緒に考えていきます。安心・安全と「学び」を両立させながら、いじめのない温かな学校づくりに努めていきたいと考えています。



問 13 子どものよさや頑張りをほめ、楽しく分かりやすい授業づくりに努めている。

保護者の肯定的回答割合が昨年度より微増し、高い割合となっています。教職員は「授業は教師の命」、今年度も授業研究に力を入れてきました。教職員の「そう思う」が増えたのは、現状に満足しない向上心の表れとも捉えることもできます。今後も、学校生活で最も長い時間を占める授業で、児童の自己肯定感を高める実践を行っていききたいと考えています。



問 14 いじめに関する子どもや保護者の相談や悩みなどに対し、適切に対応している。

担任は教育相談等で、児童の心に寄り添いながら、いじめの未然防止・早期発見に努めています。また、担任や教頭が保護者からの相談に真摯に耳を傾けてきました。近年、スマホのLINE等、SNS関連の問題が低年齢化しており、家庭・学校でのネットモラル教育の必要性が増しています。今後も、児童・保護者、地域の方々からの相談や悩みに対して誠実に対応していきたいと考えています。

